

江崎グリコ他との協働取り組みに貢献

物流パートナーシップ優良事業者「物流 DX・標準化表彰」を受賞

チルド物流で AI 配車、メーカー・得意先・物流事業者三者一体で協働効率化

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池運輸）は、2020 年より江崎グリコ株式会社（本社：大阪市西淀川区、代表取締役社長 江崎 悦朗、以下 江崎グリコ）が主導する「チルド販売物流における三者一体（メーカー・得意先・物流事業者）での協働効率化」^{※1}において、AI を活用した配車の仕組みへの切り替えに取り組んだ結果、「令和 4 年度『物流パートナーシップ優良事業者』」として「物流 DX・標準化表彰」を受賞^{※2}しました。

※1 江崎グリコ 2022 年 12 月 22 日ニュースリリース https://www.glico.com/assets/files/NR20221222_HP__1.pdf

※2 国土交通省および経済産業省が、複数事業者間のパートナーシップにより、物流分野における環境負荷の低減等に顕著な功績があった取り組みに対して、毎年表彰を実施。

国土交通省 Web サイト https://www.mlit.go.jp/report/press/tokatsu01_hh_000644.html

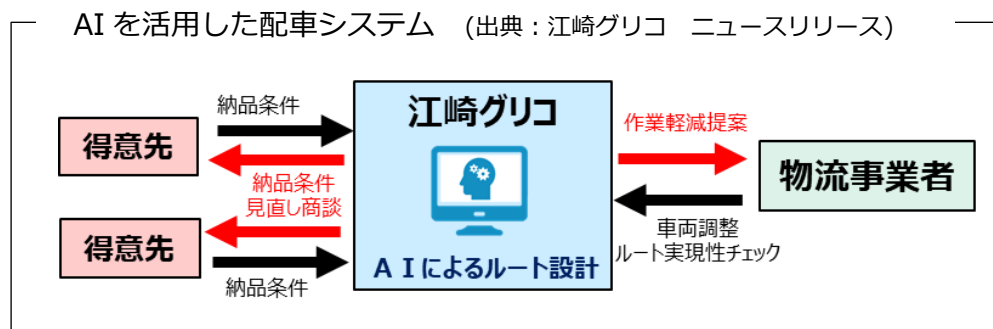
協働において鴻池運輸は、新たに作成された AI によるコースの再編案の案を基に、当社の担当コースの実運用に向けた課題抽出や修正案を提供するとともに、その他のコース検証についても、情報提供などで協力しました。同工場の配送エリアでは、既にこの AI 配車システムを導入済みで、今後、その他エリアにおいても検証を進め、導入を検討してまいります。

■受賞した「物流 DX・標準化」について

1. テーマ：「チルド販売物流における三者一体での協働効率化」

～物流危機を乗り切る AI 配車を活用した適正化モデルの実現～

2. 概要：江崎グリコは、納品条件が厳しく効率化が難しいチルド販売物流において、配送ルート最適化のためにこれまで担当者が経験に基づいて行ってきた配送ルート作成を、AI 配車システムを活用した作成に切り替えた。江崎グリコは、最適化された配送ルートモデルを運行可能にするため、江崎グリコの得意先と納品条件を見直し、鴻池運輸他、物流事業者各社と車両の変更やドライバーによる作業の軽減について調整を進めた。



3. 取り組みの効果: ・ CO₂削減量 : 379.0t-CO₂/年 (18%削減)
- ・ 車両台数削減 : 4,745 台/年 (28%削減)
 - ・ 労働時間削減 : 25,185 時間/年 (18%削減)
 - ・ 年間積載率 : 71% (19%向上)
4. 鴻池運輸の役割 : AI 配車システムでのコース・ルート構成における運行の検証協力
(江崎グリコ岐阜工場の配送エリア全域 : 愛知・三重・岐阜・静岡・福井・長野)

鴻池運輸は、「中期経営計画」(2023年3月期~2025年3月期)^{※3}の重点事項の一つに「革新への挑戦『技術の活用とDXならびに協業による挑戦』」を定めております。また、環境面においては、「2030年ビジョン」^{※4}の非財務目標の一つとしてCO₂削減目標(2019年3月期比35%減)を掲げ、その実現に向けた「中期経営計画」においても、重点事項の一つに「サステナビリティの追求」を定め、3年間のCO₂削減目標(同20%減)を設定しています。

今回のAIを活用した配車システムの導入他、さまざまな施策を通じて、業務効率化や労働環境改善に加え、脱炭素社会や持続可能な社会の実現に貢献していきます。

※3「新中期経営計画説明資料」 https://ssl4.eir-parts.net/doc/9025/ir_material_for_fiscal_ym2/118440/00.pdf

※4「2030年ビジョン紹介」 <https://www.konoike.net/vision/>

■鴻池運輸株式会社の概要は、弊社Webサイトをご覧ください。(<https://www.konoike.net/>)

KONOIKEグループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証プライム市場	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880 (明治13) 年5月	会社設立	1945 (昭和20) 年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約23,000名 (連結) ※臨時雇用者数を含む
売上高	301,373百万円 (連結)	営業利益	10,288百万円 (連結)
事業内容	請負サービス(製造業界向け、サービス業界向け)、物流サービス(国内物流、国際物流)		

※資本金、従業員数、売上高、営業利益 : 2022年3月31日現在。

●本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

(報道関係者様お問い合わせ先) 広報室 古屋、^{じくほら}竺原 tel:03-3575-5753